

(1)論文タイトル

ニンテダニブ服用中に肺高血圧が進行し抗 Th/To 抗体が判明した間質性肺炎の 1 例

著者名：田村香菜子, 田邊英高, 山内桂二郎, 横山将史, 柳瀬隆文, 森下裕

上記の全著者所属先：大阪はびきの医療センター 呼吸器内科

(2)要旨

65 歳男性, 特発性間質性肺炎に対して 6 年前からニンテダニブを服用していた。肺高血圧症を発症したが第 3 群の肺高血圧症と考えられ肺血管拡張薬は導入されていなかった。身体所見を取り直すと手指先端の皮膚硬化を認めため未測定 of 強皮症関連抗体を提出したところ抗 Th/To 抗体が陽性と判明した。全身性強皮症による第 1 群肺高血圧症と診断し専門病院で選択的肺血管拡張薬を導入頂き病状の改善を得た。間質性肺炎の診療において見逃されている膠原病がないか身体所見や自己抗体を適宜見直しながら診療することが必要である。

(3)キーワード：ニンテダニブ, 間質性肺炎, 全身性強皮症, 肺動脈性肺高血圧症, 抗 Th/To 抗体 Nintedanib, interstitial pneumonia, systemic sclerosis, pulmonary arterial hypertension, anti-Th/To antibodies

短縮タイトル：肺高血圧症を発症した抗 Th/To 抗体陽性間質性肺炎